



みなと荘新聞

平成26年7月 第40号

今月の予定

《 7月16日～8月15日まで 》

- | | |
|-----------|-----------------|
| 7月 | 8月 |
| 23日・・園芸活動 | 2日・・朗読ボランティアひばり |
| 26日・・夕涼み会 | 9日・・誕生祝い喫茶 |
| | 11日・・華道 |

園芸



今月の園芸はポップコーンの試食会。油を注いだ鍋に種を入れ、待つこと数分。「ポンツ」と美味しそうなお菓子が飛び出すごとに、周囲に驚きの声が響き渡りました。キャラメルに包まれた珍味を一つ一つ口にすると、皆さん夢中になっていました。

行事の様子

6月3日 なかがわ水遊園 バス旅行

20名もの御利用者様が参加したバス旅行。那珂川で生活する身近な魚を見て思わぬ発見をしたり、ピラルクーやピラニアが生息する南米アマゾンエリアでは神秘的な世界に迷い込んだような感覚。夏も始まり、暑い一日でしたが、まるで世界旅行に出かけた気分でも過ごすことができました。



6月15日 父の日会

母の日に引き続き、6月は父の日のお祝い。職員一同から、日頃の気持ちを集めた寄せ書きを男性の御利用者様にプレゼントしました。皆さん驚かれ、何とも言えぬ感動に包まれたようです。健康で楽しい生活を過ごせるよう、これからも頑張っています。みなさん、毎日の笑顔をお願いいたします！



6月24日 ミニドライブ

ちよいと外出した先は、プラネタリウムやロボットなどを通して先端科学に触れることができる栃木県子ども総合科学館。見るだけでもなんだかワクワクしてきた！童心に返り、楽しんだ後は、近場のお寿司屋さんで豪華料理を満喫。さらに、鹿沼市の磯山神社のあじさい祭りも見物に行くという豪華コースになりました。



デイケア

『通所リハビリテーション』



7月7日の七夕さまに願いを込めて、笹に短冊を飾りました。リハビリや体操の合間に、輪飾りやさんかくつづり、網飾りを皆様で作って、レクリエーションの時間を使って、きれいに飾り付けをしました。短冊には素敵な願い事が様々書かれていました。皆様の願いが叶いますように。

職員紹介

みなと荘 介護主任 小藤 俊明



みなと荘移転からいつの間にか丸2年が経ち、以前は介護班長として紹介させて頂きましたが、今では介護主任となりました。来年には100床へ増床となります。責任者となり日も浅く至らない事もあると思いますが、ご利用者様、ご家族様にとって居心地の良いみなと荘となるよう精一杯頑張っていきます。よろしくお願い致します。

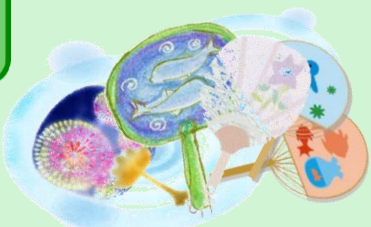
日常風景

『嚙下体操』



みなと荘の体操を引き続き、紹介します。嚙下体操は、首や肩を慣らす運動に始まり、舌を動かし、発声の体操まで行い、飲み込みの力などを高めます。種類が多いため、最後になると少し疲れてくるのではないかなと思いきや、張り切った声があちこちから聞こえてくるので、こちらが気圧されてしまいそうな勢いです。皆様、お元気！！

編集後記



気候がとても不安定で、突然大雨が降ったり、大きなひょうが降ったり、かと思えばカラッと晴れて汗が止まらなかったりしています。夏の天気も見当が付きませんね。暑い夏を予想して、緑のカーテンを作ろうと、今年も、みなと荘の玄関前にたくさんの苗を植えました。皆様が緑で涼がとれますように。